

ロシアのウクライナへの軍事侵攻に抗議する声明

去る2月24日、国際社会の声を無視し、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始した。

ロシアによる軍事侵攻は、幼い子どもを含む多くのウクライナ国民に多大な犠牲を強いているのみならず、核兵器の使用を示唆することで国際社会を威嚇しており、断じて容認することはできない。

ロシアの武力によりウクライナの主権や人々の自由、生命を脅かす行為に対し、断固として非難するものである。

八千代市の「平和都市宣言」に基づき、世界の恒久平和の達成を強く念願する。

令和4年3月10日

八千代市長 服部友則

八千代市議会議長 大塚裕介